

令和2年度

文化財保存修復を目指す

人のための

実践コース

動画オンライン
配信！

文化財レスキュー



募集要項



- 主 催： 特定非営利活動法人 文化財保存支援機構
共 催： 独立行政法人国立文化財機構 東京国立博物館
協 力： 独立行政法人国立文化財機構 / 川崎市・川崎市市民ミュージアム
一般社団法人 全国美術館会議 / 一般社団法人 国宝修理装演師連盟
後 援： 公益財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団 / 公益財団法人 日本博物館協会
一般社団法人 文化財保存修復学会 / 文化遺産国際協力コンソーシアム

「文化財保存修復を目指す人のための実践コース」開催趣旨

わが国では今後も自然災害が発生し、多くの文化資源が被災することが予想されます。当機構で対応してきた陸前高田市、川崎市市民ミュージアムのレスキューの経験を踏まえ、特に保存技術面における初期対処法を社会にフィードバックすることを目的として開催し、今年度は初の動画オンライン配信講座を実施します。

- 主 催： 特定非営利活動法人 文化財保存支援機構
- 共 催： 独立行政法人 国立文化財機構 東京国立博物館
- 協 力： 独立行政法人国立文化財機構 / 川崎市・川崎市市民ミュージアム
一般社団法人 全国美術館会議 / 一般社団法人 国宝修理装演師連盟
- 後 援： 公益財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団 / 公益財団法人 日本博物館協会
一般社団法人 文化財保存修復学会 / 文化遺産国際協力コンソーシアム
- 参加資格： 文化財修復技術者・保存担当者・学芸員など専門家／現在非専門家であっても
専門家を目指す者(学生含む)、文化財領域での活動を希望する者
- 監 修 者： 三輪嘉六(NPOJCP理事長)、増田勝彦(NPOJCP理事)
- 講習内容： I. 初動～第一次レスキュー～(12コマ)
II. カビについて(3コマ)
III. 水損資料の第二次レスキューにおける対処法(4コマ)
IV. 日常の管理(2コマ)
(20コマ以上) ※次ページカリキュラム参照
- 配信媒体： クラストリーム【申込みの方にログインID・パスワードと講義の視聴URLをお知らせ致します】
- 配信時期： 11月以降を予定
- 視聴推奨環境：**OS・ブラウザ**
【PCの場合】 ・Windows® 8.1 [ブラウザ]Microsoft Internet Explorer® 11、最新版のFireFox、Google Chrome™
・Windows® 10 [ブラウザ]Microsoft Internet Explorer® 11、最新版のMicrosoft Edge®、FireFox、Google Chrome
・MacOS X 10.11以降 [ブラウザ]Safari
【モバイルの場合】 ・iOS 11.2以降 [ブラウザ]Safari・Android™ OS 5.0以降 [ブラウザ]最新版のGoogle Chrom
回線
ADSL、CATV(ケーブル)、光回線などの高速回線(推奨:2Mbps以上、必須:500kbps以上)
※ISDN、データ通信カードなどは動作保証外です。モバイルの場合、3G/4G LTE回線でも視聴可能ですが、
映像の視聴には多くのデータ通信が発生することから、Wi-Fiでの通信を推奨しています。
- 定 員： 100名
- 受講料： ◎コマ数に関わらず、登録料を設定します
登録料 JCP会員 8,000円 / 非会員 10,000円
JCP学生会員 3,000円 / 非学生会員 5,000円
◎1講義1時間(1コマ) ※1コマごとの受講可能
1コマ JCP会員 1,000円 / 非会員 1,200円
JCP学生会員 600円 / 非学生会員 800円
- 受講特典： 全コマの履修を申し込まれた方は受講料単価を10%割引
履修した講義に対する履修証明書を発行します。
JCP会員は、今後の修復事業において参加を検討する際の目安とさせていただきます。
- 募集期間：【第1期】 2020年10月20日(火)まで 【第2期】 2020年11月16日(月)まで
【第3期】 2020年12月15日(火)まで
- 応募方法： 申込用紙に、必要事項<①氏名(ふりがな)、②年齢、性別、③連絡先住所、④連絡先
電話番号/FAX番号/メールアドレス等、⑤所属機関/部署(学生の場合は、学校名、専攻コースなど)、
⑥希望コマ等、⑦会員の有無>を記入の上、NPO法人文化財保存支援機構事務局宛て、FAX、郵送
あるいはE-mail添付にてお送りください。

NPO JCPの公式HPから応募要項、申込書のダウンロードが可能です

令和2年度 「文化財保存修復を目指す人のための実践コース」

～被災した文化財の第一次レスキュー(水損資料を中心に)～

カリキュラム		動画 番号	配信期間	募集期間
* はじまりの挨拶・JCPの活動について			全期間	
I 初動 ～第一次レスキュー～	【1】被災現場との連絡の取り方/コミットメントの流れ		①	第1期
	1. 情報収集と支援団体のアレンジメント(1コマ)	1	2020年 11月2日 ～12月1日	
	2. 現場の連携と市民との協働1(1コマ)	2		
	3. 現場の連携と市民との協働2(1コマ)	3		
	4. 現場でのコーディネート(1コマ)	4	②	2020年 10月20日 迄
	【2】初動に際しての装備、必要資材について		2020年 11月16日 ～ 12月15日	
	1. 装備・必要資料について(1コマ)	5		
	2. 機能紙の選び方(1コマ)	6		
	3. レスキュー現場の収納について(1コマ)	7		
	【3】水損資料の第一次レスキューにおける対処法		③	第2期
	1. 収蔵場所からの取り出し、トリアージについて(1コマ)	8	2020年 12月1日 ～ 12月30日	
	2. 写真の第一次レスキュー(1コマ)	9		
3. 油彩画の第一次レスキュー(1コマ)	10			
4. 装飾作品の構造について(1コマ)	11			
5. 洋紙作品の構造について(1コマ)	12			
II カビについて	【1】カビについて①(1コマ)	13	④	2020年 11月16日 迄
【2】カビについて②(1コマ)	14	2020年 12月15日 ～ 2021年 1月14日		
【3】被災現場の環境保全について ／燻蒸について(1コマ)	15			
III 水損資料の 第二次レスキューに おける対処法	【1】記録取り、調査の手順、留意点(1コマ)		16	⑤
【2】カビ払いについて		2021年 1月5日 ～ 2月4日		
1. カビ払いの環境整備(1コマ)	17			
2. カビ払いの手順とその注意点(1コマ)	18			
【3】洗浄について(1コマ)	19			
IV 日常の管理	【1】日常の管理(1コマ)	20	⑥	2020年 12月15日 迄
【2】製品紹介(1コマ)	21	2021年 1月15日 ～ 2月14日		
* おわりの挨拶				1月5日～ 2月14日



セミナー専用サイト
<http://npojcp.wixsite.com/seminar2020>
にアクセスできます



問 合 先： 特定非営利活動法人 文化財保存支援機構 事務局

〒110-0008 台東区池之端4-14-8 ビューハイツ池之端102号

TEL : 03-3821-3264 FAX : 03-3821-3265

E-Mail : jimukyoku@jcpnpo.org

URL : www.jcpnpo.org

担当 : 八木